

台北市長からのメッセージ

台北が 2001 年に初めてアジア大都市ネットワーク 21 (ANMC21) に加盟してから、今年で 10 周年を迎えます。これまで会員都市は、数多くの職員能力向上プログラムを通じて人材の質の向上に努めつつ、多くの共同事業により広範囲にわたる経験を分かち合い、交流活動を行ってきました。加えて総会は、各会員都市が直面する課題について意見交換する素晴らしいチャンネルとなっています。都市は、互いに、こうした互恵的なイベントの中で最適な解決策をかように見出すものです。



台北市長 郝 龍斌

近年、世界中でより頻繁に大災害が報じられています。2 年前に台湾を襲った台風 8 号 (「モーラコット」)、同じ年にフィリピンに被害をもたらした台風 16 号 (「ケッツァーナ」)、今年初めに日本を襲った東北地震及び津波などの幾多の災害は、どれも一国政府の対処能力を上回るものでした。2008 年の世界金融崩壊といった他の国際的課題でも、有効な解決策を見出すため、これまで以上に緊密な国家間、都市間の協力が求められました。

アジア大都市ネットワーク 21 は、アジアで最も大きな力を持つ大都市で構成されます。これらの都市は、また、それぞれの国内でも多くの面で重要な役割を果たしています。将来に向けて最高の競争力を確保するため、全ての都市が他の国々の諸都市と交流活動やパートナーシップを推進していかねばなりません。さらに私たちは、自然災害や人的災害を効果的に防ぎ、大規模感染症の拡大を食い止めるため、アジア地域内の都市間のさらに密接な連帯とコミュニケーションを促す必要があります。全ての市民の生活を向上させ、アジアを最も国際的競争力の高い地域とするため、アジア大都市ネットワークの全ての会員都市が、各都市の発展を共同で支援し、全ての会員都市が直面する課題にこのプラットフォームを通じて取り組んでいけるよう願っています。